

平成26年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年10月31日

上場会社名 株式会社 ランシステム
 コード番号 3326 URL <http://www.runsystem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 日高 大輔
 (氏名) 面高 英雄

TEL 03-6907-8111

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第1四半期の業績(平成25年7月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第1四半期	2,000	0.8	130	16.6	145	17.5	54	△24.3
25年6月期第1四半期	1,985	14.4	112	27.9	123	18.9	72	58.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第1四半期	26.84	—
25年6月期第1四半期	38.58	—

(注)当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
26年6月期第1四半期	5,070		1,835		36.2	899.28		
25年6月期	5,060		1,780		35.2	872.41		

(参考) 自己資本 26年6月期第1四半期 1,835百万円 25年6月期 1,780百万円

(注)当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年6月期	—				
26年6月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,880	0.2	100	△30.0	120	△29.6	30	△37.6	14.70
通期	7,800	0.4	300	△21.0	340	△19.1	150	△18.0	73.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年6月期1Q	2,070,900 株	25年6月期	2,070,900 株
② 期末自己株式数	26年6月期1Q	30,300 株	25年6月期	30,300 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年6月期1Q	2,040,600 株	25年6月期1Q	1,875,600 株

(注)当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
なお、業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、海外経済の減速により生産活動に弱い動きが見られたものの、政府の経済政策への期待感から円安・株高基調が進み、景気は持ち直しの動きを見せております。

このような経営環境のもと、当社は「新たな収益創造」「顧客満足の追求と基本行動の徹底」「PDCAサイクルの徹底」「自遊空間既存店の設備投資」に注力し、経営効率の向上に努めました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高2,000百万円(前年同期比0.8%増)、営業利益130百万円(同16.6%増)、経常利益145百万円(同17.5%増)、四半期純利益54百万円(同24.3%減)となりました。

セグメントごとの状況は次のとおりであります。

<店舗運営事業>

当事業につきましては、スペースクリエイティブ自遊空間の認知及び自遊空間ブランドの更なる向上に努めるとともに、好調に稼働しているダーツ、カラオケ等アミューズメントコンテンツの強化や店内環境の整備改善、自遊空間会員向けWEBサービス及び携帯電話・スマートフォン向けサービスの拡充、店舗でのダーツやビリヤードのプロプレイヤーを招致した大会及びイベント運営、その他店内コンテンツを使用した多彩なイベントの運営などを実施いたしました。

当第1四半期会計期間末時点では184店舗(直営店舗63、FC加盟店舗121)となりました。

以上の結果、当セグメント全体の売上高は1,799百万円となりました。

<不動産事業>

当事業につきましては、不動産賃貸物件の適切な管理に注力し、計画通りの売上推移となりました。

以上の結果、当セグメント全体の売上高は125百万円となりました。

<その他事業>

その他事業としてシステム等の外販業務及びメディア広告業務を運営しております。システム等の外販業務では、入会システム・会員管理システム等を、主に時間課金制を採る店舗向けに販売しており、新たな収益創出に向けた展開を実施しております。メディア広告業務では、主に自遊空間店内ポータルサイトにおける広告営業や自遊空間会員が店舗外でもコミュニケーション可能なWEBサービスを提供しております。

以上の結果、当セグメント全体の売上高は75百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は、1,912百万円となり、前事業年度末に比べ100百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が120百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は3,158百万円となり、前事業年度末に比べ110百万円増加いたしました。これは主に、工具、器具及び備品が51百万円、建物及び構築物が23百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、5,070百万円となり、前事業年度末に比べ9百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は、1,441百万円となり、前事業年度末に比べ6百万円減少いたしました。これは主に、引当金が52百万円増加したものの、買掛金が50百万円、1年内返済予定の長期借入金が26百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は1,793百万円となり、前事業年度末に比べ38百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が32百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、3,235百万円となり、前事業年度末に比べ45百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、1,835百万円となり、前事業年度末に比べ54百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が54百万円増加したことなどによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、36.2%(前事業年度末は35.2%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、今後の出店計画や店舗売上高に与える影響などの不確定要因があるため、現時点においては前回予想通りとし、修正は行っておりません。なお、数値が確定した結果、適時開示基準に該当し、開示の必要がある場合には速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,409,714	1,289,530
売掛金	183,751	160,670
商品及び製品	108,521	134,474
原材料及び貯蔵品	47,844	36,129
その他	265,746	294,055
貸倒引当金	△3,069	△2,803
流動資産合計	2,012,507	1,912,056
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	926,228	949,742
工具、器具及び備品(純額)	196,228	248,073
土地	795,678	795,678
有形固定資産合計	1,918,135	1,993,494
無形固定資産	106,777	116,591
投資その他の資産		
敷金	846,020	874,767
その他	240,353	239,167
貸倒引当金	△63,149	△65,843
投資その他の資産合計	1,023,225	1,048,091
固定資産合計	3,048,138	3,158,177
資産合計	5,060,646	5,070,234

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	196,723	145,765
短期借入金	250,000	250,000
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	538,029	511,291
未払法人税等	58,800	65,341
引当金	—	52,382
資産除去債務	11,448	9,953
その他	372,802	386,647
流動負債合計	1,447,802	1,441,382
固定負債		
社債	30,000	20,000
長期借入金	1,372,365	1,339,595
資産除去債務	160,480	163,585
その他	269,764	270,602
固定負債合計	1,832,610	1,793,783
負債合計	3,280,413	3,235,165
純資産の部		
株主資本		
資本金	803,314	803,314
資本剰余金	841,559	841,559
利益剰余金	158,993	213,766
自己株式	△23,969	△23,969
株主資本合計	1,779,898	1,834,671
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	334	397
評価・換算差額等合計	334	397
純資産合計	1,780,233	1,835,068
負債純資産合計	5,060,646	5,070,234

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
売上高	1,985,432	2,000,619
売上原価	1,610,992	1,635,021
売上総利益	374,439	365,597
販売費及び一般管理費	262,421	234,938
営業利益	112,017	130,659
営業外収益		
受取利息	875	712
販売手数料収入	20,029	20,522
その他	144	615
営業外収益合計	21,049	21,850
営業外費用		
支払利息	8,641	6,788
その他	605	250
営業外費用合計	9,246	7,039
経常利益	123,819	145,471
特別利益		
固定資産売却益	737	398
資産除去債務戻入益	—	5,586
賃貸借契約解約益	13,017	—
特別利益合計	13,755	5,984
特別損失		
固定資産売却損	10	425
固定資産除却損	1,394	1,216
店舗閉鎖損失	—	39,025
特別損失合計	1,404	40,666
税引前四半期純利益	136,170	110,789
法人税等	63,818	56,016
四半期純利益	72,352	54,772

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。